

日時 平成21年9月13日午前10時キックオフ（曇空）

会場 生目の杜多目的グラウンド（人工芝）

相手 宮崎市役所

結果 0-1（0-1、0-0）

内容

夏休み明けのリーグ戦再開。ここまで2勝2敗の五分。今節は強豪の宮崎市役所が相手。昨年同様、粘ってからワンチャンスをするかがポイントであった。しかし、内容は完敗、。

以下、OZUMA メモです。攻撃に関するコメントはほとんどありません、（泣；）

~~~~~

（前半）

3分、6分、9分と相次いでCK。押されっぱなし。相手の寄せが早く、中盤でパスが繋がらない。

8分 逆襲のカウンターをしかけるも不発。

9分 守備陣の間にパスを通され、あやうくGKと1対1になるところを、久保野の切れ味鋭いスライディングタックルで難を逃れる。

18分 ペナの外からのロングシュートをゴール右隅に決められ、とうとう失点（0-1）。

22分、28分とカウンターからGKと1対1となられるも、谷之木がいずれもファインセーブ

（後半）

前半より、フェニックスの攻撃が通じるようになってきた。

7分 青山がカウンター気味に切れ込むも決められず。

9分 相手ゴール前でFKのチャンスを得るも、兎玉のシュートは惜しくもゴール上にはずれず。

13分、27分とカウンターからGKと1対1となられるも、谷之木がいずれもファイン

セーブ。前半と併せて、絶対的な場面でGK谷之木に救われる。

22分過ぎから、久保野を前線に上げ、攻撃に厚みを増したものの、決めきれず。

~~~~~

【前半】

- ・中盤で相手の寄せが早く、守備の時間が長かった。逆サイドへの展開も少なかった。
- ・ディフェンスラインでの展開はなし。（前週の練習では結構できていたのに、。）
- ・攻め込まれながらも、粘り強い守備で最小失点に抑えた。特に、失点後の精神的、体力的にきつい前半の残り10分を耐えたのは大きい。

### 【後半】

- ・体力の消耗からか相手の攻撃の手が緩んだものの、フェニックスの運動量も落ちた。
- ・時折シュートは放つものの、決定的場面を作れず、。

### 【次節への課題】

次節はサンターナ。若いです。今節のような試合展開は十分に予想されます。まずは守備。そして失点してもズルズルといかない守備で、ワンチャンスがくるのを待つしかないでしょう。ボール支配率は相手に譲りましょう。以下の点に注意しましょう。「セットプレーで得点。」以外は、やろうと思えばやれるはずです！

- ・セットプレーで得点。
- ・逆サイドへボールを散らし、コートを広く使う。
- ・一人一人が自分のエリアを意識して、無駄な動きを減らす。
- ・粘り強いディフェンス。それでも駄目なら最後は神頼み。谷照大神が何とかしてくれるはず、。サンターナは神を恐れています。
- ・中央への不用意なパスは避ける（特にサイドバック）。困った時は、前線に！

これで、リーグ戦の半分を消化して2勝3敗。まずまずなんじゃないでしょうか？しかも、全試合1点差。スリリングな試合続きでおもしろいですが、たまには、2-0くらいで勝ちたいですね！

### 参加者

#### 〈先発

FW（黒田、青山）

MF（緒方、瀬戸山、児玉、藤田）

DF（久保、久保野、赤野、中園）

GK（谷之木）

#### 〈交代

後半 黒田 → 武田（青山を中盤に下げ、武田・藤田のツートップ）

後半15分 久保 → 黒木

監督等 高妻